

第17回 適塾講座

病気を環境する

人間が地球の生態系に与える影響は今や計り知れませんが、生物多様性の損失が要因とされる花粉症などのアレルギーから、コロナ禍や鳥インフルエンザのような動物由来感染症まで、人間が作ってきた環境が人間の病気をもたらしています。こうして人為起源の環境変化が人間の健康に及ぼす複雑な影響を理解するには、今までとは違う思考が求められます。本年度の適塾講座で迎える研究者たちは、社会と生態系をつなぎながら、病気と環境の切ってもきれない関係を探求します。

コーディネーター：モハーチ ゲルゲイ（大阪大学大学院人間科学研究科准教授）

子どもたちに

第1講座

『感染症と人類の歴史』を伝える

いまからもう3年も前になりますが、『感染症と人類の歴史』（文：おつかのりこ、絵：合田洋介）という三冊本（『移動と広がり』『治療と医療』『公衆衛生』）を文研出版（2021）が出版されました。ぼくは監修者として、この本の編集過程で原稿をチェックしたり、執筆者や編集者からの問い合わせに応じたり、情報を追加検索したりと、出版を見守ってきました。そしてまた同時に、まえがきやあとがきで、子どもたちにメッセージを発信してきました。みんなの努力もあって、これらの本は、幸い学校図書推薦書にも認定されました。感染症の対策は現場での対応のほかに、パニックや予防接種拒否をおこさないために大人たちへの教育も必要ですが、理性的行動ができ、患者である市民の権利を理解できる次世代の子ども育成も課題になるでしょう。ぼくが監修のプロセスで学んだ「子どもたちに感染症の歴史を伝える」ことの意味について考えます。

池田 光穂

大阪大学名誉教授

1956年大阪市生まれ。大阪大学名誉教授。専攻は文化人類学、医療人類学、狗類学（犬と人間の研究）そして最近では芸術と社会の関係について興味をもっています。

10/21
[月] 18:30~20:00

食品から摂取される

第2講座

カドミウムの健康影響評価

カドミウムは、土壌中、水中及び大気中の自然界に広く分布し、環境由来のカドミウムは穀類、野菜類、海産物などの食品中に様々な濃度で蓄積します。特に、我が国では全国各地に鉱床や鉱山が多く存在していたことから、カドミウムばく露レベルは海外に比べて高い傾向にあります。内閣府食品安全委員会は、食品の安全性を確保するために科学的にリスク評価を行う機関です。今回の適塾講座では、2024年に改訂された健康影響評価書の内容を概説します。

祖父江 友孝

内閣府食品安全委員会委員

専門は、がん疫学、がん対策、食品安全。大阪大学医学部卒。米国ジョンスホプキンス大学公衆衛生修士課程修了。大阪府立成人病センター調査部、国立がんセンター研究所がん情報研究部長、同部長、がん予防・検診研究センター情報研究部長、がん対策情報センターがん情報・統計部長を経て、大阪大学大学院医学系研究科環境医学教授。2024年7月より現職。著書：「がん・統計白書2012」（篠原出版）、「はじめて学ぶやさしい疫学」（南江堂）など。

10/24
[木] 18:30~20:00

人間と動物がつくりだす 環境と健康

第3講座

人間と動物の関係は、人間が生まれて以来ずっと変わってきました。それは、人間が動物を捕食するという関係だけでなく、人間にとって、感染症をもたらす主要な「環境」でもありました。新型コロナウイルスのパンデミックで経験したように、動物由来感染症は、新興再興感染症の主要な部分として拡大しています。人間と動物の存在と活動が相互につくり出す「環境」と、それがもたらす健康への影響について、東南アジアや日本の事例から考えてみたいと思います。

住村 欣範

大阪大学グローバルイニシアティブ機構教授

専門は、人類学、東南アジア地域研究。ハノイ国家大学留学。大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学、博士（人間科学）。大阪外国語大学東南アジアオセアニア専攻講師、大阪大学グローバルコラボレーションセンター准教授を経て、大阪大学グローバルイニシアティブ機構教授。2022年10月より現職。2011年から2019年まで、地球規模課題対応国際協力事業（SATREPS）「薬剤耐性菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」に参加。

11/27
[水] 18:30~20:00

場所 大阪大学中之島センター

大阪大学



大阪大学
適塾記念センター



Global Health
& Education
THE UNIVERSITY OF OSAKA

主催：大阪大学適塾記念センター・適塾記念会 共催：大阪大学ユネスコチェア「グローバル時代の健康と教育」

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています
※今回のテーマはSDGsの1, 3, 5, 6, 7, 11, 12, 13, 14, 15, 17に関連します

適塾記念会 入会のご案内

適塾記念会は、1952年に創立され、その主な目的は、緒方洪庵や適塾門下生の業績を研究・顕彰すること、そして大阪における学問・研究の伝統を明らかにし、その上に立つ新しい学術・文化の成果を広くお伝えすることにあります。

このような目的のもとに本記念会では、会誌『適塾』、図録『緒方洪庵と適塾』の刊行や適塾門下生調査事業などを行ってまいりました。また、「特別展示」、「適塾講座」を開催し、適塾に関する調査研究の成果を広く一般の方々に公開するとともに、会員の方々を対象とした行事を企画しております。2011年度からは適塾並びに緒方洪庵やゆかりの史跡などを巡る「適塾見学会」も実施しております。

ぜひお知り合いの方々をお誘いのうえ、ご入会いただきますようお願い申し上げます。

◎入会されると

会員には「会員証」と会誌『適塾』（年刊）をお送りします。「会員証」は入会された当該年度（3月末まで）有効で、これをお示しいただければ適塾の参観、「特別展示」の参観が何度でもできます。※大阪大学の学生は、適塾の参観、「特別展示」の参観が無料です（要学生証提示）。また、「特別展示」「適塾講座」等本会主催行事についてご案内させていただきます。

◎入会されるには

普通会员の会費は、年間1口2,000円で、何口でもお申し込みができます。入会のお申込みは、適塾（TEL:06-6231-1970）または適塾記念会事務局（TEL:06-6850-5016）において受付しております。

会場へのアクセス

大阪大学中之島センター

大阪市北区中之島4丁目3番53号
TEL 06-6444-2100 <http://www.onc.osaka-u.ac.jp>

【電車によるアクセス】

阪神本線「福島」駅 徒歩約9分
JR東西線「新福島」駅 徒歩約9分
JR環状線「福島」駅 徒歩約12分
京阪中之島線「渡辺橋」駅または「中之島」駅 徒歩約5分
大阪メトロ四つ橋線「肥後橋」駅 徒歩約10分
大阪メトロ御堂筋線「淀屋橋」駅 徒歩約16分

【バスによるアクセス】

大阪シティバス 大阪駅前バスターミナルより
(53系統)
→中之島四丁目 下車 徒歩1分
(75系統)
→田蓑橋 下車 徒歩2分



【適塾】・・・大阪のオフィス街に現存する適塾は、我が国唯一の蘭学塾の遺構です。現在は国史跡・重要文化財として内部を観覧することができます。適塾は、蘭医学研究の第一人者とされる蘭方医緒方洪庵（1810-1863）が1838（天保9）年に開いた塾で、ここでは西洋医学の研究をはじめとして、種痘事業やコレラ治療など、大きな医学史上の業績が生まれました。



第17回適塾講座 お申し込みについて

定員 各講座50名（申込先着順）

受講料 【適塾記念会会員（新規入会者を含む）】 1,000円（各回）
【一般（非会員）】 1,600円（各回）

修了証書 全3回受講された方には、修了証書を交付いたします。

申込方法 ①下記申込URLまたは右のコードを読み取って、フォームからお申し込みください。またはFAX、郵送、E-mailにてお申し込みください。受講申込内容を確認した上で、折り返し受講決定の連絡をいたします。（当日会場での申込不可）
②受講決定の連絡を受けた方は、指定の期間内に、講習料を下記の銀行口座へ、受講者ご本人のお名前でお振り込みください。なお、振込手数料はご本人様負担とさせていただきますのでご了承ください。

口座名 三井住友銀行 豊中支店 普通預金 7485209

口座名義 オオサカダイガクテキジユク 大阪大学適塾



適塾講座 申込URL <https://forms.office.com/r/NhXZfVudrq>

E-mail WEB、FAXからお申し込みいただけない場合は下記申込書の必要事項を、kinenkai@tekijuku.osaka-u.ac.jp まで送信ください。

FAX

郵送

下記「参加申込書」にご記入のうえ、ご送付ください。 *ご記入いただいた個人情報につきましては、本講座の参加受付の目的以外に使用することはありません。
FAX: 06-6850-5015 郵送: 〒560-0043 豊中市待兼山町1-13 大阪大学共創推進部 博物館・適塾記念センター等事務局 宛

フリガナ		☐ 適塾記念会会員(会員番号:)
氏名		☐ 非会員
住所	〒	電話番号
		FAX
		Eメール
受講希望の講義に ☒ 印を入れてください	第17回適塾講座(全3回)	☐ 全3回の講座 ☐ 第1講座 ☐ 第2講座 ☐ 第3講座

開催に関する
お願い

●講義中の撮影・録音・録画はご遠慮ください（配信を含む）。●著しく妨害になる行為があった際には、退出していただく場合があります。
●荒天など、受講者や講師等の安全の観点から必要と判断する場合、講義を休講いたします。休講する場合は、適塾記念センターホームページにてお知らせいたします。●休講の場合は、原則として日程を振り替えて講義を行います。なお、振り替えた講義にご欠席される場合にご返金はいたしません。



大阪大学
適塾記念センター

お申込・お問合せ先／大阪大学共創推進部 博物館・適塾記念センター等事務局
電話：06-6850-5016（土日祝を除く 9時～17時）
FAX：06-6850-5015 E-mail: kinenkai@tekijuku.osaka-u.ac.jp